

二百海里

ないとうやすお

霧が流れりや 遙かに見える 北の島

吹雪も波も 大地も凍る

北緯五十度 国境

二百海里の 掟が憎い

あゝ 氷の島よ いつ還る

残雪白い 知床峠とらげを越えりや 見えて来る

西は夕焼け 東は夜明け

二百海里を ひとまたぎ

飛んで来たのか オジロワシ

あゝ 緑の島よ いつ還る

どんより重たい . . .